



周南公立大学

SHUNAN UNIVERSITY

〒745-8566

山口県周南市学園台 843-4-2

TEL 0834-28-0411 (代)

FAX 0834-28-8790

プレスリリース

2024年5月22日発信

報道関係 各位

コア預金モデルの高度化に関する共同研究開始について

周南公立大学は、アリアンツ・グローバル・インベスターズ（以下、アリアンツ GI）、静岡銀行およびNS フィナンシャルマネジメントコンサルティング株式会社（以下、NSFMC）と、**コア預金モデル***の高度化に関する共同研究を行うこととなりました。

本学からはコア預金モデルの原型を構築した情報科学部教授の木島が共同研究に参画し、学術的な面から研究活動をサポートします。

【研究の概要】

流動性預金の口座に滞留している期間を計測する数理モデルに関する研究を行い、欧米諸国及び日本における預金の動向を踏まえて、コア預金モデルの高度化を目指します。

【共同研究メンバーの役割】

本学情報科学部 木島 正明	コア預金モデルの原型の構築者で、同モデルは多くの銀行で内部モデルとして採用されている。共同研究では学術的な面からサポートを行う
アリアンツ GI	欧州最大級の損保会社グループとしてドイツをはじめ世界各国に拠点を有する資産運用会社。リスクラボとしてミュンヘン工科大学等と学術的なネットワークを有する部門が本共同研究を担当
静岡銀行	預金動向に関するデータや地域金融機関としての知見を提供
NSFMC	金融システムベンダー大手の日鉄ソリューションズグループの一員で、コア預金モデル構築に関するデータサイエンス・システム開発を担当

※**コア預金モデル**：普通預金などの流動性預金の中で長期間金融機関に滞留する預金（コア預金）の経済価値を分析するためのモデルです。コア預金は、銀行の資金調達コストを低く抑え、安定した運営を支える重要な要素です。モデルを使ってコア預金の予測や管理を行うことで、銀行はリスクの高い短期借入に頼らず、持続可能な成長を目指すことができます。

<本件に関するお問い合わせ>

公立大学法人周南公立大学 研究・地域・産学連携部 研究支援課

TEL : 0834-28-5395 E-mail : kenkyu_staff@shunan-u.ac.jp